

記入例

受付番号
※記載不要

令和2年度「地域経済産業活性化対策費補助金(地域の伝統・魅力等発信支援事業)」
(12市町村を対象とする事業)

申請書

申請者	企業・ 団体名等	株式会社〇〇〇〇
	代表者役職・氏名	代表 〇〇 〇〇
	所在地	福島県〇〇郡〇〇村 1-2-3
	URL	https://www.〇〇〇.com ※Webサイトをお持ちの場合は記入してください。
連絡担当窓口	氏名(ふりがな)	〇〇 〇〇 (〇〇〇 〇〇〇)
	所属(部署名)	事務局
	役職	事務局長
	電話番号 (代表・直通)	〇〇〇-〇〇〇-〇〇〇〇
	E-mail	〇〇〇@〇〇〇〇.co.jp

- 項目ごとに、写真や図表を活用する・小見出しや字体を変えるなど、わかりやすくなるように工夫してください。(※改行やページ数も自由に調整してください)
- 申請書と事業計画書の合計は、A4用紙30ページ以内としてください。
- 記入する文字の大きさは10ポイント程度としてください。
- 注意書き(赤字)は削除してください。

《提出書類 確認欄》

提出時に確認をお願いします。

【必須】

- 申請書(本紙)
- 事業計画書(別紙1)
- 事業概要書(別紙2)
- 支出計画書(別紙3)
- 団体等概要および実施体制を示す資料
- 収支決算書(総会資料等で可)
- 団体等の定款、規約、会則等(総会資料等で可)
- 12市町村内の立地を証明する書類(登記簿等)
- 非課税や免税事業者であることを証明する書類(※該当する場合)

【注意事項】

- 申請書と事業計画書の合計は、A4用紙30ページ以内となっています。
- 事業概要書は、A4用紙1ページとなっています。
- 支出計画書(別紙)は、具体的かつ適切な計画となっています。
- 提出するファイルは公募要領に記載の指定ファイル名での提出となっています。

《事前調査》 あてはまる箇所へチェック(☑)してください。

<p><u>取組フェーズ</u></p>	<ul style="list-style-type: none"> <input checked="" type="checkbox"/> 計画策定： 取組の方向性が定まっており、これから具体的に動き出す状況。 <input type="checkbox"/> 計画実行： 既に取組を開始(継続)しており、更なる発展を目指す状況。 <input type="checkbox"/> 牽引先導： 既に発展的な取組を行っており、地域内外へ先進事例として知見・ノウハウ提供を目指す状況。
<p><u>配信範囲</u></p>	<ul style="list-style-type: none"> <input checked="" type="checkbox"/> 発信圏形成： 震災の影響等により発信圏が損なわれ、これから発信圏形成に動き出す状況。 <input type="checkbox"/> 近隣エリア： 隣接する県に対して、伝統・魅力等の発信に取り組んでいる状況。 <input type="checkbox"/> 全国エリア： 隣接する県・地域以外にも伝統・魅力等の発信に取り組んでいる状況。 <input type="checkbox"/> 海外エリア： アジアやヨーロッパ等の海外に対して伝統・魅力等の発信に取り組んでいる状況。

《確認事項》

<p>情報公開 の承諾</p>	<p>本補助金の申請及び事業の進捗やイベント等の成果、商材・サービスの情報など、事務局の求めに応じて情報を提供するとともに、事務局からの取材依頼等について可能な限り協力することを</p> <p style="text-align: center;"><input checked="" type="checkbox"/> 承諾します。</p>
<p>プレゼン テーショ ンの日程</p>	<p>プレゼンテーション審査の候補について、第1～3希望までを記入してください。 なお、プレゼンテーション審査の方法は申請状況に応じて変更が生じる場合があること、予めご了承下さい。</p> <p>■プレゼンテーション審査概要 参加対象 : 書類審査を通過した事業者 所要時間 : 30分を想定(発表10分+質疑応答20分を想定) (※詳しい実施内容に関しては、後日事務局よりご案内致します。)</p> <p>■プレゼンテーション実施日</p> <p>① 07月16日(木)10:00～12:00 ② 07月16日(木)13:00～15:00 ③ 07月16日(木)15:00～17:00 ④ 07月16日(木)17:00～19:00</p> <p>■会場 会場：福島市・郡山市内のいずれかの会場を予定。 (※詳しい実施内容に関しては、後日事務局よりご案内致します。)</p> <p>■回答欄 第1希望 : (①) 第2希望 : (②) 第3希望 : (③)</p> <p>■その他 プレゼンテーション審査に関して、事務局へ事前に伝えておくべきことがあれば、以下に記載してください。</p>

事業計画書

1. 事業の概要
<p>① 事業の名称(※事業名は、取り組もうとする内容を端的に表すようにしてください。)</p> <p>〇〇〇における△△のための■■事業</p>
<p>② 事業の区分(※事業の実施内容および得られる効果が最も近いもの1つにチェック(☑)を入れてください。)</p> <p><input checked="" type="checkbox"/> 12 市町村を中心とした福島県の伝統・文化・産業の認知度向上に向けた情報発信</p> <p><input type="checkbox"/> 12 市町村を中心とした福島県の復興状況や先進的な取組等の認知度向上に向けた情報発信</p> <p><input type="checkbox"/> 12 市町村を中心とした福島県産品等の購買促進に向けた情報発信 (イベント・ツアー等の開催を含む。)</p> <p><input type="checkbox"/> 12 市町村を中心とした福島県内の施設等への誘客促進に向けた情報発信 (イベント・ツアー等の開催を含む。)</p> <p><input type="checkbox"/> 12 市町村を中心とした福島県内の水産業振興に向けた情報発信 (イベント・ツアー等の開催を含む。)</p> <p><input type="checkbox"/> その他、福島県の伝統・魅力等の発信に資する取組</p>
<p>③ 事業を通じて目指すべき将来像(事業背景)を具体的に記載してください。</p> <p>震災以降、〇〇地域においては震災の被害状況・影響が情報発信の中心となっており、地域そのものが持つ伝統・魅力に触れられてこなかった。</p> <p>本事業では〇〇地域の風評被害払拭のために地域の魅力的なコンテンツを再発見し、クリエイターによるブランディングを行いながらコンテンツを磨き上げ、効果的なデジタルマーケティング施策を駆使することで、国内外にむけて情報発信を行う。</p> <p>また・・・、</p>
<p>④ 目指すべき将来像の実現における課題を具体的に記載してください。</p> <p>〇〇地域の伝統・魅力発信においては、情報発信の手段・コンテンツの磨き上げ・自立自走に向けての人材育成に課題を抱えている。</p> <p>伝統行事である△△は、長年地域で育ってきたコンテンツではあるが、国内外に情報を発信するためのプラットフォームが充分ではないのが現状である。</p> <p>具体的には・・・、</p>
<p>⑤ 課題解決にむけて必要な要素・施策等について具体的に記載してください。</p> <p>より効果的な情報発信を行うための施策として、事業用の SNS アカウントの作成、インフルエンサーを利用した効果的な発信、また事業 HP を情報発信のプラットフォームとして整備することが不可欠である。</p> <p>具体的な整備内容としては・・・、</p>

⑥ 事業の内容を具体的に記載してください。

※ ③～⑤の内容を踏まえ事業内容を写真や図表を使用するなどできる限り分かりやすく記載してください。

本事業は、〇〇地域の特徴である「△△」を主軸とし、これまで取り組んでこなかった手法を用いながら、コンテンツとして磨き上げおよび情報発信に取り組むことで、〇〇地域の魅力再認識や風評被害の払拭に繋げるものである。

〇〇地域在住のクリエイターが国内外の気鋭クリエイターと協働で事業に取り組むことで、全国・世界で通用する技術・ノウハウを取り入れながら事業を推進し、人材育成やネットワーキングに繋げ、3年後には事業の自立自走を目指すことを目標としている。

具体的には・・・

写真や図表を活用し、小見出し等をつける等、具体的かつ分かりやすく記載してください。

(※改行やページ数も自由に調整可)

⑦ 事業が課題解決に寄与する理由や期待できる効果について記載してください。

※ ⑥が④の記載内容に「どのように寄与するのか」について、分かりやすく記載してください。

国内外のクリエイターと取り組んで事業を行うことは、〇〇における課題に下記のように寄与すると考えている。

1. コンテンツの磨きあげに対しては、〇〇のノウハウを取り込むことで△△の実施体制を見直し・・・、

2. 事業の実施方法

①事業の実施方法について具体的に記載してください。

特に情報発信の方法に関して、重点的かつ具体的に記載してください。

- ※ 情報発信の方法について、内容・コンセプト・ターゲット・使用ツール(紙/WEB 媒体、新聞/テレビ/雑誌等のメディア)等がわかるよう、具体的に記載してください。
- ※ 写真や図表を使用するなどできる限り分かりやすく記載してください。

【情報発信の概要】

コンセプト：〇〇地域の「△△」の魅力再発見

ターゲット：首都圏在住の20～30代の男女

使用ツール：〇〇新聞への掲載・事業ホームページやSNS (Twitter・Facebook) での発信

【具体的な内容】

1. 〇〇新聞への掲載

本事業の周知および取組の状況の配信を目的、〇〇新聞への掲載を実施。

2. 事業ホームページやSNS (Twitter・Facebook) での発信

本事業用にホームページおよびSNS アカウントを作成し、よりリアルな取り組み状況の配信や閲覧者との双方向でのやり取りに繋げることで、より効果的な情報発信へと繋げる。

3. . . .、

写真や図表を活用し、小見出し等をつける等、具体的かつ分かりやすく記載してください。
(※改行やページ数も自由に調整可)

②事業の実施場所(都道府県、市町村の順に記載してください。)

福島県〇〇地域全域(〇〇市、〇〇町)

③事業実施にあたっての創意工夫

- ※ 官民連携・地域連携・関連事業や他施策との連携等、事業成果を高める創意工夫を記載してください。
- ※ 自団体として、他団体との連携可能性や提供できるリソース等もあれば、記載してください。

〇〇地域の産業振興課や中間支援団体等と意見交換を図りながら、コンテンツの磨き上げと地域連携を強化する。

具体的には、隔週での定例ミーティングを基本としながら、必要に応じて調査・撮影にも同行いただくことも想定している。

⑧ 事業の開始及び完了予定日

(1)開始予定日 : 令和 2年 8月 1日

(2)補助事業完了予定日 : 令和 3年 1月 31日

※原則として、令和3年1月31日までに取組を終了させる必要があります。申請の段階において、完了予定日が令和3年1月31日以降に見込まれる場合は、以下に理由を記載ください。

【理由】

【確認欄】 ※記載した内容を確認した上で、チェック(☑)してください。

開始予定日は、取組のための経費が発生する最も早い日になっています(※購入予定日・発注予定日・契約予定日・予約日等)。

開始予定日は、令和2年8月1日以降の日になっています。

※審査等のため、公募〆切りから交付決定まで少なくとも約3週間程度かかる予定です(8月1日以降に交付決定を予定)。申請件数・内容により、交付決定まで更に時間がかかる場合があります。

※交付決定よりも前に、購入・発注・契約した経費は、補助金を受け取ることができません(交付決定よりも前に見積を取得することは可能)。

※ 申請内容によっては、交付決定までに期間を要する場合があります。

開始予定日を1ヶ月程度後倒しにすることは可能ですか。

→ 可能です。

→ 難しいです。少なくとも< 月 日 >までに取組を開始する必要があります(取組のための購入・発注・契約を行う必要があります)。

3. 事業の特徴

① 事業の新規性・独創性(他の事業と比較して特徴のある点について記載してください。)

〇〇地域には、他地域と比べ、知名度の高い催しや規模の大きな伝統行事が少ないため、風評被害の払拭に繋げる機会創出に繋がれずにいる。

本事業は、知名度の高い観光地や伝統行事が少ないという現状を踏まえつつ、「全国・世界に発信可能な魅力的なコンテンツ」を再発見し、これまで取り組んでこなかった「手段」で〇〇地域の魅力として、コンテンツを磨き上げること自体が新規的かつ独創的な点である。

② 事業の実現性(事業計画の実行性を高める特徴のある点について記載してください。)

着実な事業実施のために、4段階の事業ステップを設定。これら事業ステップを確実に遂行するために推進協議会の設置を予定している。協議会では、事業が進捗どおりに遂行されているか、目的に沿って進んでいるかなど、事業を客観的に協議し、事業の適正な執行を行いつつ、事業効果の最大化を図る体制を整える。

② 事業の継続性

- ※ 補助事業終了後の自立にむけた見通しを記載してください。
- ※ また、本年度事業の中に補助事業終了後の継続に向けて実施する取組があれば併せて記載してください。

本事業での取組を継続的に行っていく上では、地域内で本取組を行える人材の有無が重要になる。そのため、本事業を通じて地域内の伝統・魅力等のコンテンツをクリエイティブの高いレベルにまで仕上げ、データに基づいた情報発信を行える人材育成にも取り組むことで、継続的な情報発信へ繋げる。

また、事業期間終了後も本事業を継続できるようスポンサーや新たな連携先を獲得できるように働きかけるとともに、事業終了後2年間で安定的な収入(10,000千円を想定)を得られるよう事業スキーム自体のブラッシュアップにも取り組む。

4. 事業の効果

① 事業の効果

※ 風評被害の払拭や交流人口の増加に向けて本事業がどのように寄与するのかについて、具体的に記載してください。

「全国・世界に発信可能な魅力的なコンテンツ」を再発見し、これまで取り組んでこなかった「手段」で情報発信に取り組むことで風評被害の払拭に繋げる機会創出に繋げることが可能である。

② 地域・他団体等への波及効果

※ 本事業が申請者だけでなく、地域経済の活性化や他団体への波及効果にどのように寄与するのかについて、具体的に記載してください。

〇〇を周辺地域の事業者と取り組んで行うことにより、経済効果を付与することが可能となる。具体的には・・・、

KPI (例) メディア承知数・リピーター数・問い合わせ数・参加者や来場者の SNS 投稿数・ワード検索ヒット数・ロコミ数・エンゲージメント数・広告価値換算等

③ 事業の重要業績評価指標(KPI)(①②の実現にむけた指標について、具体的に記載してください。)

No	内容	数値	単位
1	ホームページアクセス数 (累計)	20,000	件
2	SNS フォロワー数	2,000	人
3	〇〇イベントの参加者数 (1回)	300	人

(※必要に応じて行を追加し、記載してください)

④設定した KPI が事業効果を計測するのに適している理由および数値の妥当性

1. ホームページアクセス数：本事業の認知度を計測する指標として設定。
2. SNS フォロワー数：定期的な情報配信の希望者を計測する指標として設定。
3. イベント参加者数：本事業によって生み出した交流人口数を計測する指標として設定。

ホームページアクセス→SNS のフォロー→イベント参加という導線を想定し KPI を設定。一般的なホームページの場合、開設から約1年間のアクセス数（累計）が20,000 と想定し、本事業においても同様の数値を設定。その上で、ホームページ→SNS→参加者が、約10%での推移を想定し数値を設定した。

⑤KPI を達成するための工夫(手段や方法を具体的に記入ください)

〇〇地域の産業振興課や中間支援団体等と連携し、交流のある他地域でも取組の周知が行えるよう協力を依頼し、また類似事業を実施の際に培ったネットワークを活用した、広い周知を行えるよう取り組む。
また、ホームページや SNS には取り組みの準備段階から積極的に内容を配信することで、より取組のリアルな様子が伝わるよう工夫する。

⑥その他、事業の効果を高める取組

ホームページや SNS を通じて、配信した情報への閲覧者からのコメント収集やフォロワーにむけた事前アンケートの実施等に取り組み、一方方向性に留まらない双方向でのやり取りに繋げることで、情報発信の精度を高めながら、より密な関係の構築に繋げる。

また、イベント参加者にはアンケートの記入やインタビューへの協力を依頼。よりリアルな声を把握することで、定量・定性面の両側面から事業効果を測定し、取組のブラッシュアップへ繋げる。

⑦事業の効果をさらに高めるために必要な専門要素

- ※ 本補助事業の事業計画を策定する中で、効果を更に高めるために必要な専門要素(事業計画立案、デザイン磨き上げ、販路開拓、PR 手法等)があると考えられる場合は、その具体的な内容を記載してください。
- ※ 記載内容をもとに事務局にて外部有識者候補とのマッチング支援をさせていただきます。ただし、内容によっては外部有識者候補とのマッチングの成立を確約するものではないこと、マッチング支援の有無は事業の採択審査において何ら考慮されるものではないことを予めご承知おきください

専門要素：マーケティング（情報発信の効果測定）

動画作成および情報発信に係るノウハウはあるが、配信したことで得られた効果データをもとに、より効果的な手法（配信タイミングやペルソナの明確化 等）へと磨き上げていくノウハウが不十分なため、アドバイザーの派遣を求めたい。

また、効果データを基に、協賛金を獲得していくための計画立案できるアドバイザーもいれば派遣を求めたい。

既に実施済みの事業に関しては、事業成果がイメージできるように具体的に記載してください。また、今年度類似事業を実施する場合には、その事業の発注先・内容などの詳細を記載ください。

5. 類似事業の実績

- ※ 類似事業の過去実績がある場合は、事業名、事業概要、実施年度、発注者等の内容を記載ください。
- ※ 自主事業の場合はその旨を記載ください。

事業名 : ●●における▲▲のための■■事業 (自主事業)
 事業概要 : ●●市の特産品である▲▲をリブランディングし販路拡大へ繋げる事
 業実施年度 : 2019年度
 発注者 : ●●市
 成果 : 売上目標 : 3,000個6,000千円に対し、売上結果 : 5,000個10,000千円

6. 実施スケジュール

表の書式は変更自由です。全ての取組についてのスケ

①事業進捗イメージ(年度)・具体的な実施日

ジュールを可能な限り具体的に記載ください。

具体的な取り組み	令和2年度							
	6	7	8	9	10	11	12	1
コンテンツ発掘 WS			●	●	●	●		
動画作成				→				
全国メディアでの情報発信					●			●

(※必要に応じて行を追加し、記載してください)

<具体的な実施日>

情報発信のための○○イベント : 令和3年1月16日(土)

③ 事業進捗にあたっての不確定事項や懸念点および事業が滞った場合の対応策

コロナウイルスの収束状況如何によってはイベント開催時の集客方法を再検討する。対応策として、無人開催にしてオンライン配信を行うなど。

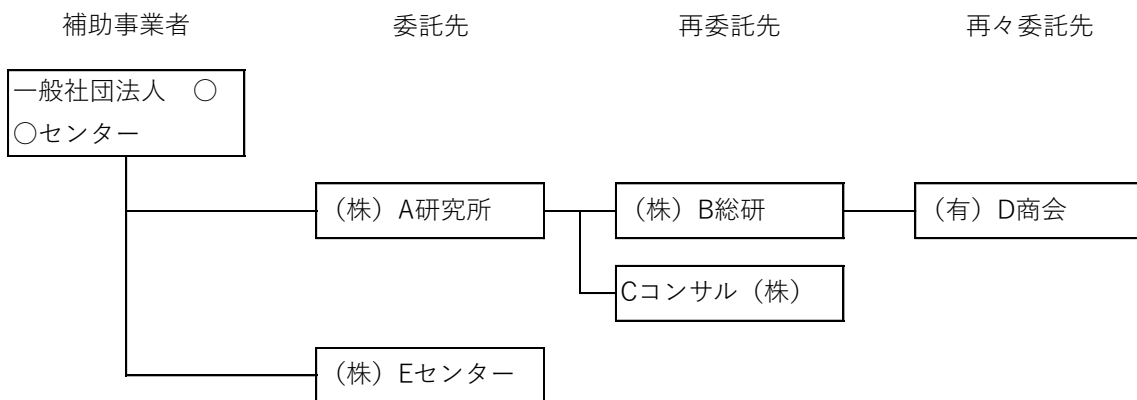
7. 履行体制図

本事業に係る体制図を記載ください。

※発注先等が確定していない場合でも、現段階で予定している発注先等がある場合は、併せて記載してください。

事業者名	申請者との関係	住所	契約金額(税込)	業務の範囲
(株)A 研究所	委託先	東京都〇〇区・・・	※算用数字を使用し、円単位で表記	※できる限り詳細に記入のこと
(株)B 総研	再委託先((株)A 研究所の委託先)	福島県〇〇市・・・	※算用数字を使用し、円単位で表記	※できる限り詳細に記入のこと
C コンサル(株)	再委託先((株)A 研究所の委託先)	福島県〇〇市・・・	※算用数字を使用し、円単位で表記	※できる限り詳細に記入のこと
(有)C 商会	再々委託先((株)B 総研の委託先)	東京都〇〇区・・・	記入不要(補助事業者から見て再々委託先の場合は契約金額の記入は不要)	※できる限り詳細に記入のこと
(株)E センター	委託先	東京都〇〇区・・・	※算用数字を使用し、円単位で表記	※できる限り詳細に記入のこと

実施体制図（税込み100万円以上の請負・委託契約）



発注先等が確定していない場合でも、
現段階で予定している発注先等がある
場合は、併せて記載してください。

8. 補助事業に係る経費

【確認項目】 ※記載した内容を確認した上で、チェック(☑)してください。

- 以下の経費には振込手数料が含まれません。
- 以下の経費には消費税が含まれません。

■経費一覧

区分	内容	金額(円・税抜)
補助事業に要する経費	本事業を実施するのに必要な「補助対象外経費」も含めた全体経費(消費税・振込手数料は除く)。	6,000,000
補助対象経費	「補助事業に要する経費」のうち補助対象経費に該当する経費の合計額。	5,000,000
補助対象外経費	「補助事業に要する経費」のうち補助対象外経費に該当する経費の合計額。	1,000,000
補助金交付申請額	「補助金交付申請額」のうち補助金の交付を希望する額(補助率の範囲内に限る)。	5,000,000
自己調達資金等	「補助事業に要する経費」のうち「補助金交付申請額」以外に該当する経費の合計額。	1,000,000
収入金	本事業の実施に関して生じる収入金(※利益額ではなく収入額)	500,000

■自己資金一覧

区分	金額(円・税抜)	補助金の名称
自己調達資金等	0	
都道府県の補助金	0	
市区町村の補助金	0	
組合等又は団体等の資金	0	
自己資金	1,000,000	
借入金	0	
合 計	1,000,000	

都道府県や市町村からの補助金を受け取る(予定の)場合は、補助金名を記載してください。

■収入一覧

収入内容	算出基礎	金額(円・税抜)
イベント実施による 参加料収入	500 円/人×1,000 人来場想定にて計算	500,000
合 計		

(※収入がない場合は「収入はありません」と記載すること。)

■最終交付見込額

区分		金額(円・税抜)
①	補助事業に要する経費	6,000,000
②	補助金交付申請額	5,000,000
③	収入金	500,000
④	最終交付見込額	5,000,000

※ 最終交付見込額の算出方法は、以下のように算出すること。

②+③≤①の場合：補助金交付申請額と同額を記載。

②+③>①の場合：①を上回った額を「補助金交付申請額」から減額した金額を記載。

※補助対象経費の積算内訳に関しては、別紙「支出計画書」に記載し、提出をすること。